

# F A X 送 付 状



送信先	報道各位
送信枚数	本紙を含めて 4枚
送信日	2017年 10月 16日

## 特別展

### 「100種勢ぞろい モンキーセンターの秘蔵コレクション」オープン！

10月14日(土)に、特別展「100種勢ぞろい モンキーセンターの秘蔵コレクション」がオープンしました。

今回の特別展では、モンキーセンターが所蔵する約250点の剥製標本のうち、現在は飼育展示していない種ばかり43種54点を一堂に集めました。現在動物園で飼育展示している約60種と合わせると100種以上が勢ぞろいします。霊長類の多様性、そしてコレクションの収集を積み重ねてきたモンキーセンターの歴史を感じてください。

タイトル：「100種勢ぞろい モンキーセンターの秘蔵コレクション」

会期：2017年10月14日(土)～2018年2月26日(月)

場所：ビジターセンター内 特別展示室

点数：43種54点

※動物園で飼育展示している59種(非公開の2種を除く)と合わせると、合計102種を見ることができます。

これらのコレクションの中には、現在国内のどの動物園でも見るができなくなってしまう種も、多く含まれます。100種以上が一堂に会するこの貴重な機会に、ぜひ多くの方に秘蔵コレクションをご覧いただきたく、貴メディアにてご紹介いただければ幸いです。

なお、先にお送りさせていただきました10/17(火)の動物慰霊祭と合わせての取材も可能です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

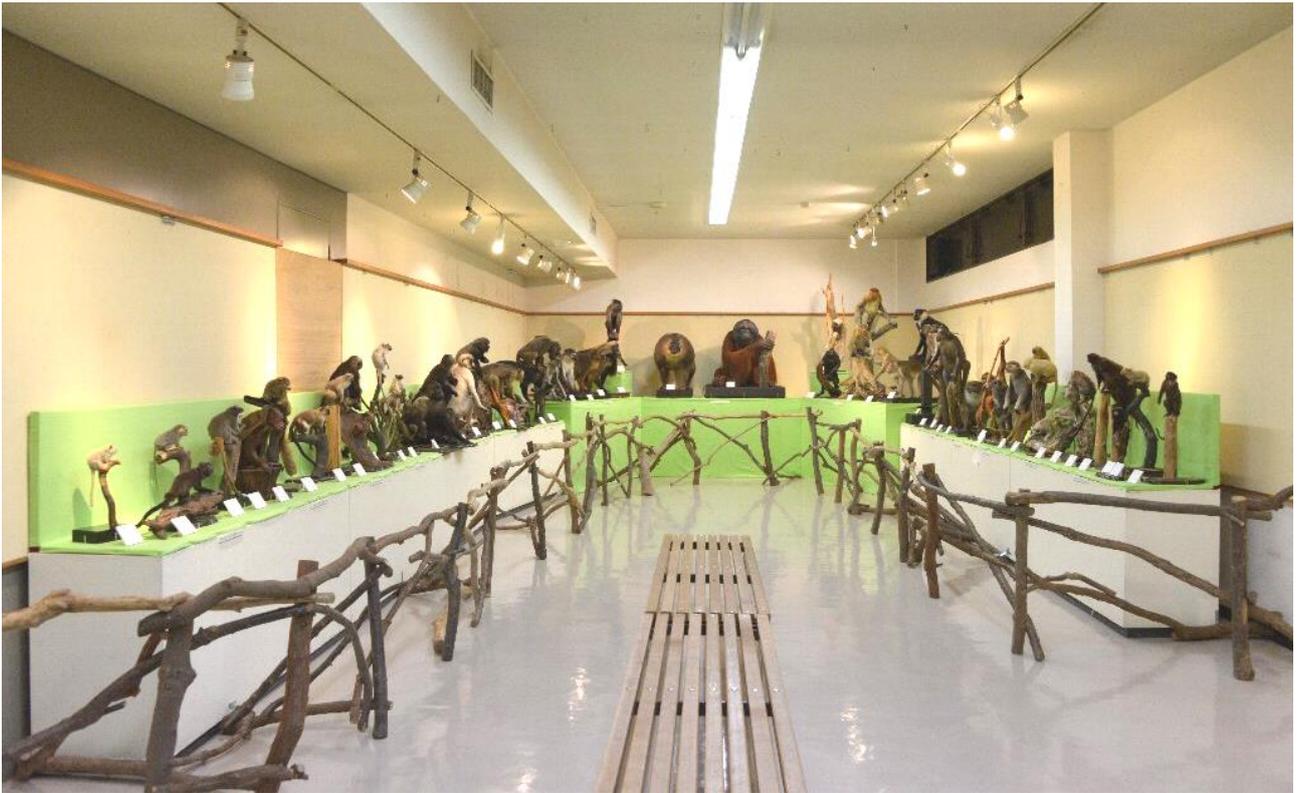
## 本件に関するお問い合わせ先

公益財団法人日本モンキーセンター 〒484-0081 愛知県犬山市犬山官林26  
TEL：0568-61-2327 FAX：0568-62-6823 メール：info@j-monkey.jp  
問い合わせ先：学術部 新宅、高野、赤見、江藤、綿貫、早川

資料1：展示物リスト

和名	学名	剥製登録番号P-S
ブルーモンキー	<i>Cercopithecus mitis</i>	5
オオガラゴ	<i>Otolemur crassicaudatus</i>	163
ハイイロネズミキツネザル	<i>Microcebus murinus</i>	208
ゲラダヒヒ	<i>Theropithecus gelada</i>	36
ゲラダヒヒ	<i>Theropithecus gelada</i>	217
ダイアナモンキー	<i>Cercopithecus diana</i>	200
ボウシラングール	<i>Trachypithecus pileatus</i>	152
ダスキールトン	<i>Trachypithecus obscurus</i>	248
ニシアカコロブス	<i>Ptilocolobus badius</i>	86
ゴールドデンライオンタマリン	<i>Leontopithecus rosalia</i>	14・22
カオムラサキラングール	<i>Semnopithecus vetulus</i>	1
クロザル	<i>Macaca nigra</i>	136
アカスレンダーロリス	<i>Loris tardigradis</i>	74
クロホエザル	<i>Alouatta caraya</i>	101
クロホエザル	<i>Alouatta caraya</i>	195
ムーアモンキー	<i>Macaca maura</i>	186
ゲルディモンキー	<i>Callimico goeldii</i>	155
フィリピンメガネザル	<i>Tarsius syrichta</i>	243
アカアシドゥクラングール	<i>Pygathrix nemaeus</i>	129
ジェフロイタマリン	<i>Saguinus geoffroyi</i>	77・78
エンペラータマリン	<i>Saguinus imperator</i>	268
オグロマーモセット	<i>Mico melanurus</i>	218
マングースキツネザル	<i>Eulemur mongoz</i>	170
ムネアカタマリン	<i>Saguinus labiatus</i>	143
シルバーマーモセット	<i>Mico argentatus</i>	19
アカウアカリ	<i>Cacajao calvus</i>	174
カッシュクホエザル	<i>Alouatta guariba</i>	161
マンクサキ	<i>Pithecia monachus</i>	113・119
ドウイロティティ	<i>Callicebus cupreus</i>	131
ドウイロティティ	<i>Callicebus cupreus</i>	132
スーティーマンガベイ	<i>Cercocebus atys</i>	238
ウェッデルタマリン	<i>Saguinus fuscicollis weddelli</i>	246
シロカンムリマンガベイ	<i>Cercocebus lunulatus</i>	253
カニクイザル	<i>Macaca fascicularis</i>	257
フクロウグエノン	<i>Cercopithecus hamlyni</i>	127
ロエストグエノン	<i>Allochrocebus lhoesti</i>	228
ボルネオオランウータン	<i>Pongo pygmaeus</i>	258
テングザル	<i>Nasalis larvatus</i>	123・124
テングザル	<i>Nasalis larvatus</i>	93
ハイイロアボットテナガザル	<i>Hylobates muelleri abotti</i>	115
フタイロタマリン	<i>Saguinus bicolor</i>	81
シロテタマリン	<i>Saguinus leucopus</i>	83・84
アレンモンキー	<i>Allenopithecus nigroviridis</i>	263
ドリル	<i>Mandrillus leucophaeus</i>	204
カンムリラングール	<i>Semnopithecus priam</i>	169
ベンガルスローロリス	<i>Nycticebus bengalensis</i>	52・62
オグロマーモセット	<i>Mico melanurus</i>	138
ホオジロマンガベイ	<i>Lophocebus albigena</i>	261

資料 2：主な展示物と会場写真



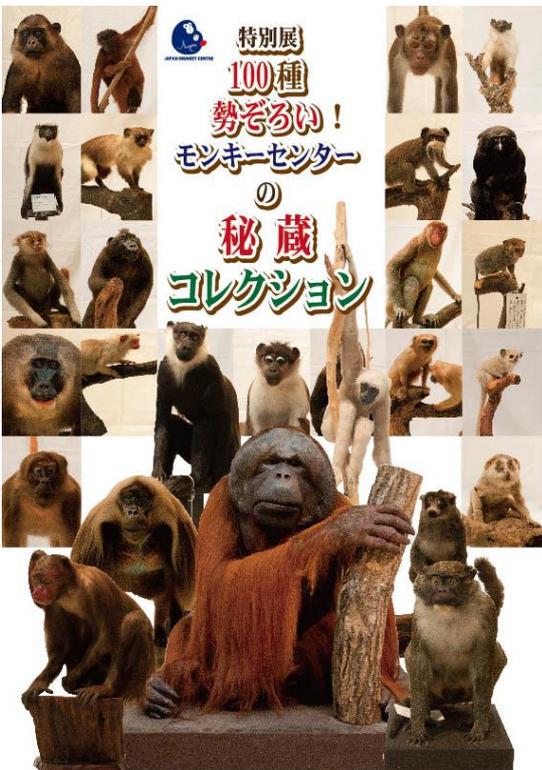
会場のようす



会場中央に展示されたドリルとボルネオオランウータンの剥製標本



日本の動物園ではどこにも飼育されていない種も、数多く展示している。  
 左上から、ハイロネズミキツネザル、フクロウグエノン、ホエザル（クロホエザル2体  
 とカッシュクホエザル）、ゲラダヒヒ（左が♀、右が♂）



会期 2017年10月14日～2018年2月26日 主催 公益財団法人日本モンキーセンター

特別展入り口の案内看板